

\\ ごみの減量化 /

P O I N T ③ 正しい分別

もやせるごみ、もやせないごみ、プラ、びん、ペットボトル…。ごみの分別にはルールがあります。ごみ収集カレンダーや町ホームページで確認できます。正しい分別に取り組みましょう。



分別ごとの専用ごみ箱を用意すると、スムーズに分別ができます。



分別に悩むときは—

ごみの分別に悩む時は、ごみ収集カレンダーや品名ごとに分別区分が記載した「家庭ごみの分け方・出し方ハンドブック」で確認しましょう。伊達地方衛生処理組合のホームページでも確認できます。また、右記の「福島県環境アプリ」では、ごみの分別のほか、町内の地区ごとに、その日回収するごみの種類をお知らせしています。



\\ ごみの減量化 /

P O I N T ① 刈り草の乾燥

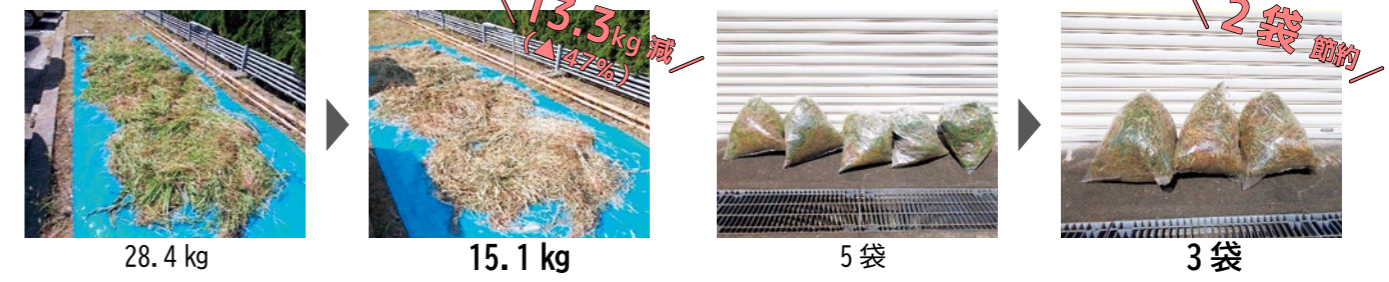
草や木にはたくさんの水分が含まれています。草は水分を含んでいると燃えにくく、焼却するために多くの燃料が必要となります。草を乾燥させることで、減量化とともにごみ袋の節約にもなります。焼却コストの削減や地球温暖化対策にもなりますので、草や木は乾燥させてから出しましょう。

実験

ごみの減量手段の一つとして、刈り草を乾燥させる実験を行いました。45リットルのごみ袋5袋分の草を刈り取りました。計量後、ブルーシートの上で、草の天日干しを行いました。(実験日：令和5年7月25日 天気 晴れ 最高気温 36度)



1日乾燥させると…



資料提供：愛知県稲沢市

\\ ごみの減量化 /

P O I N T ② 生ごみの水切り

生活系ごみの約3割が「生ごみ」です。その生ごみの約80%が水分です。できる限り水分を減らすことが、ごみ全体の減量化につながります。

STEP 01

水切り

三角コーナーや水切りネットを利用し、ギュッと水分を絞ってから捨てましょう。この手間だけでも多くの水分を減らすことができます。

STEP 02

乾燥

まとめた生ごみはすぐ捨てずに、一晩おいて乾燥させてから捨てましょう。電動生ごみ処理機を利用すれば、臭いも除去して乾燥させることが可能です。

STEP 03

たい肥化

市販の生ごみコンポストを利用して、庭や畑で生ごみをたい肥化すれば、可燃ごみの大幅な減量化が可能です。

生ごみ処理機モニター募集！

町は、ごみの減量化に向けて、生ごみを乾燥させる「生ごみ処理機」を無料で貸出し、その効果や利便性などを検証するモニター事業を6月から10月末まで実施しています。

- 対象 国見町民
- 実施内容 生ごみの計量・記録、アンケートの協力
- 貸出期間 1か月間
- 貸出台数 5台 (3人用：2台 5人用：3台)
- 申請受付 住民防災課生活交通係 ☎ 585 - 2116



3人用 5人用